

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17														
																																			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ					3.9			6	7						12	13.3	14	15														
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】今後環境への取り組みを明確にし開示して行きたい。														12.6																	
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2								13																
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・水、温泉水を適切に管理し、持続可能な供給および処理に努めている。														12.2	13	14	15														
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・週一回の社内ミーティングを行い汚職・贈収賄禁止を全従業員への周知徹底を行っている。																			16 16.5												
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・週一回の社内ミーティングを行い不正競争に関与しないよう徹底し全従業員への周知を行っている																			16												
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・著作権や肖像権等の権利について社内でのチェック体制を構築し侵害防止に努めています。当館ロゴマークや写真を使用する際は、社内規則を設けて管理をしています。全従業員への周知徹底を行っている。										8.2 8.3	9																				
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に関する基本方針」を定めて公表し体制を整備している。また、社内においても情報管理ルールを周知徹底している。																			16												
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16												
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・下請法を遵守し、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響となる取引の防止、倫理面での適切な対応に努めています。					5				8		10			12	13	14	15	16	17												
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品に対する安全確保はもちろん、問い合わせについては随時対応している。														3.9					12.4												
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・お客様の満足のため、質の良いサービスの提供および商品を提供している。																			9												
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】プラスチック製品の削減に取り組んでゆきたい。							6								12	13	14	15													
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ																1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	社会貢献 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域活動への積極的に参加し、地元への繋がりを大事にしている。				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】少子化に伴い地域の学校の作業などに参加し地元の繋がりを大事に行きたい。				4								11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・長野県内の旬の食材を推進している。											8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念や経営目標は社内で共有している。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・毎週行っているミーティング等の場を利用しながら、法令順守、社会生活の中でも守るべきルールについての発信を行っている。																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・週一回の全体ミーティングで意見を出し合い共有する体制を取っている。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・週一回の全体ミーティングで意見を出し合い共有する体制を取っている。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・各部署が報告、連絡、相談を密にし損失を回避もしくは低減させる取り組みをしている。																				16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・社会や自然環境についても責任を持った行動に取り組んでいる。																				16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・定期的に災害時を想定した訓練をやっている。											9		11			13 13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・継続的な人材育成を行っている。											8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）